**【総括表】**

| 用途 | 消防団詰所格納庫 |
|---|---|

## 1　対象施設

本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

| | 施設名 | 所在地 | 基本的な方針 | 摘要 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 1-1-1　元城 | 元城町 | 現状維持 | |
| 2 | 1-1-1　竹生 | 竹生町 | 大規模修繕 | |
| 3 | 1-1-2　平芝 | 平芝町 | 現状維持 | |
| 4 | 1-1-3　梅坪 | 京町 | 大規模修繕 | |
| 5 | 1-2-2　小坂 | 小坂町 | 現状維持 | |
| 6 | 1-2-3　下市場 | 下市場町 | 大規模修繕 | |
| 7 | 1-2-3　金谷 | 金谷町 | 現状維持 | |
| 8 | 1-2-4　長興寺 | 長興寺 | 現状維持 | |
| 9 | 1-3-1　宮口 | 宮口町 | 現状維持 | |
| 10 | 1-3-1　宮上 | 宮上町 | 大規模修繕 | |
| 11 | 1-3-2　本新 | 本新町 | 現状維持 | |
| 12 | 1-3-2　千足 | 千足町 | 現状維持 | |
| 13 | 1-3-3　深田 | 柿本町 | 大規模修繕 | |
| 14 | 1-3-3　本地 | 本地町 | 大規模修繕 | |
| 15 | 1-4-1　今 | 今町 | 大規模修繕 | |
| 16 | 2-1-1　高橋 | 高橋町 | 大規模修繕 | |
| 17 | 2-1-2　上野 | 上野町 | 大規模修繕 | |
| 18 | 2-2-1　扶桑 | 扶桑町 | 大規模修繕 | |
| 19 | 2-2-1　百々 | 百々町 | 現状維持 | |
| 20 | 2-2-2　池田 | 池田町 | 現状維持 | |
| 21 | 2-2-3　矢並 | 矢並町 | 現状維持 | |
| 22 | 2-2-3　山中 | 山中町 | 現状維持 | |
| 23 | 2-3-1　野見 | 野見町 | 現状維持 | |
| 24 | 2-3-2　広川 | 広川町 | 現状維持 | |
| 25 | 2-3-3　大見 | 大見町 | 大規模修繕 | |
| 26 | 2-4-1　九久平 | 九久平町 | 現状維持 | |
| 27 | 2-4-2　幸海 | 幸穂台 | 現状維持 | |
| 28 | 2-4-2　穂積 | 穂積町 | 現状維持 | |
| 29 | 2-5-1　林添 | 林添町 | 現状維持 | |
| 30 | 2-5-2　松平 | 松平町 | 現状維持 | |
| 31 | 3-1-1　鴛鴨 | 鴛鴨町 | 現状維持 | |
| 32 | 3-1-2　大林 | 大林町 | 現状維持 | |
| 33 | 3-1-3　渡刈 | 渡刈町 | 大規模修繕 | |
| 34 | 3-1-3　豊栄 | 豊栄町 | 現状維持 | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 35 | 3-2-4　福受 | 福受町 | 現状維持 | |
| 36 | 3-2-4　和会 | 和会町 | 現状維持 | |
| 37 | 3-3-1　土橋 | 土橋区画整理事業 49Ｂ-1Ｌ | 現状維持 | |
| 38 | 3-3-2　本 | 本町 | 現状維持 | |
| 39 | 3-3-1　若林 | 若林東町 | 大規模修繕 | |
| 40 | 3-4-3　花園 | 花園町 | 現状維持 | |
| 41 | 3-5-1　堤 | 堤町 | 大規模修繕 | |
| 42 | 3-5-1　上丘 | 上丘町 | 現状維持 | |
| 43 | 3-5-2　西岡 | 西岡町 | 現状維持 | |
| 44 | 3-5-3　中田 | 中田町 | 大規模修繕 | |
| 45 | 4-1-2　篠原 | 篠原町 | 現状維持 | |
| 46 | 4-1-3　保見 | 保見町 | 大規模修繕 | |
| 47 | 4-1-3　東保見 | 東保見町 | 大規模修繕 | |
| 48 | 4-1-3　田籾 | 田籾町 | 現状維持 | |
| 49 | 4-1-4　貝津 | 貝津町 | 現状維持 | |
| 50 | 4-1-4　伊保 | 伊保町 | 現状維持 | |
| 51 | 4-2-1　猿投 | 猿投町 | 大規模修繕 | |
| 52 | 4-2-2　亀首 | 亀首町 | 大規模修繕 | |
| 53 | 4-2-2　舞木 | 舞木町 | 現状維持 | |
| 54 | 4-3-2　御船 | 御船町 | 現状維持 | |
| 55 | 4-3-3　越戸 | 平戸橋町 | 現状維持 | |
| 56 | 4-3-3　花本 | 花本町 | 大規模修繕 | |
| 57 | 4-3-4　西広瀬 | 西広瀬町 | 現状維持 | |
| 58 | 4-4-1　東広瀬 | 東広瀬町 | 大規模修繕 | |
| 59 | 4-4-1　小峯 | 小峯町 | 現状維持 | |
| 60 | 4-4-1　力石 | 力石町 | 現状維持 | |
| 61 | 4-4-3　寺下 | 寺下町 | 現状維持 | |
| 62 | 4-4-4　中金 | 中金町 | 現状維持 | |
| 63 | 4-4-4　芳友 | 芳友町 | 現状維持 | |
| 64 | 4-4-4　野口 | 野口町 | 大規模修繕 | |
| 65 | 4-4-4　中切 | 中切町 | 現状維持 | |
| 66 | 5-2-1　西中山 | 西中山町 | 現状維持 | |
| 67 | 5-3-2　上川口 | 上川口町 | 大規模修繕 | |
| 68 | 5-4-2　折平 | 折平町 | 現状維持 | |
| 69 | 5-4-3　白川 | 白川町 | 現状維持 | |
| 70 | 6-1-1　大平 | 大平町 | 現状維持 | |
| 71 | 6-3-1　永太郎 | 永太郎町 | 大規模修繕 | |
| 72 | 7-2-1　足助宮平 | 足助町 | 現状維持 | |
| 73 | 7-3-2　国谷 | 国谷町 | 現状維持 | |
| 74 | 7-5-2　明川 | 明川町 | 大規模修繕 | |
| 75 | 7-6-1　新盛 | 新盛町 | 現状維持 | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 76 | 8-1-1　下山田代 | 下山田代町 | 大規模修繕 | |
| 77 | 8-1-2　花沢 | 花沢町 | 大規模修繕 | |
| 78 | 8-2-1　大沼 | 大沼町 | 現状維持 | |
| 79 | 8-3-1　蘭 | 蘭町 | 大規模修繕 | |
| 80 | 8-3-3　和合 | 和合町 | 現状維持 | |
| 81 | 8-4-2　立岩 | 立岩町 | 大規模修繕 | |
| 82 | 8-4-3　羽布 | 羽布町 | 現状維持 | |
| 83 | 9-1-2　小渡 | 小渡町 | 現状維持 | |
| 84 | 9-3-2　加塩 | 加塩町 | 現状維持 | |
| 85 | 9-4-1　槙本 | 槙本町 | 現状維持 | |
| 86 | 10-2-1　小田木 | 小田木町 | 現状維持 | |
| 87 | 10-2-1　御所貝津 | 御所貝津町 | 大規模修繕 | |
| 88 | 2-2-2　岩滝 | 岩滝町 | 現状維持 | |
| 89 | 8-4-1　阿蔵 | 阿蔵町 | 現状維持 | |

## 2　計画期間

2021 年度から 2026 年度までの 6 年間とする。

## 3　目標使用年数

原則、目標使用年数は 57 年以上とする。

## 4　対策の優先順位の考え方

消防団詰所は、消防団各分団の活動拠点として、団員の待機、打合せ、消防車両等機械器具の保管、維持管理のための重要な施設であり、引き続き維持することを基本とする。そのため、劣化状況や点検・診断結果等を踏まえ、財政負担の平準化等も考慮しながら計画的な施設の維持保全が必要である。

また、人口の推移によっては、分団規模の縮小や統廃合も視野に入れた検討が必要である。

**【個別表】**

| 1 | 施設名 | 1-1-1 元城 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 元城町 | 延床面積 | 78.00 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1990 | 78.00 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３１年が経過しており、２０１８年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 2 | 施設名 | 1-1-1 竹生 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 竹生町 | 延床面積 | 116.00 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2005 | 116.00 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１６年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 3 | 施設名 | 1-1-2 平芝 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 平芝町 | 延床面積 | 52.80 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1992 | 52.80 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２９年が経過しており、２０１９年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 4 | 施設名 | 1-1-3 梅坪 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 京町 | 延床面積 | 50.82 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1991 | 50.82 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３０年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 5 | 施設名 | 1-2-2 小坂 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 小坂町 | 延床面積 | 74.54 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 2014 | 74.54 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築７年と日も浅く、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 6 | 施設名 | 1-2-3 下市場 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 下市場町 | 延床面積 | 57.50 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2002 | 57.50 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１９年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、外壁のシーリングには、広範囲にさびが確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 7 | 施設名 | 1-2-3 金谷 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 金谷町 | 延床面積 | 50.82 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1988 | 50.82 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３３年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 8 | 施設名 | 1-2-4 長興寺 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 長興寺 | 延床面積 | 54.66 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1991 | 54.66 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３０年が経過しており、２０１８年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 9 | 施設名 | 1-3-1 宮口 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 宮口町 | 延床面積 | 74.54 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 2017 | 74.54 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築４年と日も浅く、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

□：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 10 | 施設名 | 1-3-1 宮上 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 宮上町 | 延床面積 | 52.50 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1996 | 52.50 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２５年が経過しており、使用上支障はないが、軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 11 | 施設名 | 1-3-2 本新 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 本新町 | 延床面積 | 50.82 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1988 | 50.82 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３３年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。２０３０年に長寿命化修繕を行う予定。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 12 | 施設名 | 1-3-2 千足 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 千足町 | 延床面積 | 52.80 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1992 | 52.80 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２９年が経過しており、２０１９年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 13 | 施設名 | 1-3-3 深田 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 柿本町 | 延床面積 | 75.39 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2003 | 75.39 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１８年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 14 | 施設名 | 1-3-3 本地 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 本地町 | 延床面積 | 52.50 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1996 | 52.50 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２５年が経過しており、使用上支障はないが、軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 15 | 施設名 | 1-4-1 今 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 今町 | 延床面積 | 52.20 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S造 | 1990 | 52.50 | 1階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３１年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が見られる |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 16 | 施設名 | 2-1-1 高橋 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 高橋町 | 延床面積 | 74.00 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2005 | 74.00 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１６年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁に軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 17 | 施設名 | 2-1-2 上野 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 上野町 | 延床面積 | 74.47 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2006 | 74.47 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１５年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 18 | 施設名 | 2-2-1 扶桑 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 扶桑町 | 延床面積 | 50.82 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 1990 | 50.82 | 1 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３１年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が確認されている。また、窓ガラスの破損、洗面器の動作不良も確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 19 | 施設名 | 2-2-1 百々 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 百々町 | 延床面積 | 41.24 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1987 | 41.24 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３４年が経過しており、屋根、外壁が耐用年数を超過している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 20 | 施設名 | 2-2-2 池田 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 池田町 | 延床面積 | 50.82 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1989 | 50.82 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３２年が経過しており、屋根、外壁が耐用年数を超過している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 21 | 施設名 | 2-2-３矢並 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 矢並町 | 延床面積 | 55.67 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1999 | 55.67 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２２年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>照明器具に点灯不良、洗面器に動作不良が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 22 | 施設名 | 2-2-３山中 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 山中町 | 延床面積 | 9.45 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 格納庫 | Ｓ造 | 2006 | 9.45 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１５年が経過しており、使用上支障はないが、屋根、外壁に軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 23 | 施設名 | 2-3-1 野見 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 野見町 | 延床面積 | 54.66 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1992 | 54.66 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２９年が経過しており、２０１９年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 24 | 施設名 | 2-3-2 広川 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 広川町 | 延床面積 | 52.80 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1992 | 52.80 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２９年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>２０２０年にトイレの洋式化工事を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 25 | 施設名 | 2-3-3 大見 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 大見町 | 延床面積 | 54.66 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 1998 | 54.66 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２３年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数をむかえており、軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 26 | 施設名 | 2-4-1 九久平 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 九久平町 | 延床面積 | 59.20 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2002 | 59.20 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１９年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、外部階段等に軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照

【個別表】

| 27 | 施設名 | 2-4-2 幸海 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 幸穂台 | 延床面積 | 74.54 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 2019 | 74.54 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２年と日も浅いため、健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

□：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 28 | 施設名 | 2-4-2 穂積 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 穂積町 | 延床面積 | 25.92 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 格納庫 | Ｓ造 | 1995 | 25.92 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２６年が経過しており、屋根、外壁が耐用年数を超過している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 29 | 施設名 | 2-5-1 林添 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 林添町 | 延床面積 | 55.66 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1994 | 55.66 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２７年が経過しており、２０２０年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 30 | 施設名 | 2-5-２松平 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 松平町 | 延床面積 | 9.45 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 格納庫 | Ｓ造 | 2009 | 9.45 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１５年が経過しており、使用上支障はないが、屋根、外壁に軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 31 | 施設名 | 3-1-1 鷲鴨 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 鷲鴨町 | 延床面積 | 52.50 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1997 | 52.50 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２４年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 32 | 施設名 | 3-1-2 大林 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 大林町 | 延床面積 | 74.52 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2010 | 74.52 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１１年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 33 | 施設名 | 3-1-3 渡刈 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 渡刈町 | 延床面積 | 75.39 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2004 | 75.39 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１７年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 34 | 施設名 | 3-1-3 豊栄 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 豊栄町 | 延床面積 | 74.54 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 2016 | 74.54 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築５年と日も浅いため、健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 35 | 施設名 | 3-2-4 福受 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 福受町 | 延床面積 | 74.47 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2007 | 74.47 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１４年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 36 | 施設名 | 3-2-4 和会 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 和会町 | 延床面積 | 52.20 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1989 | 52.20 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３２年が経過しており、２０１８年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 37 | 施設名 | 3-3-1 土橋 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 土橋区画整理事業 49B-1L | 延床面積 | 74.54 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 2015 | 74.54 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築６年と日も浅いため、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 38 | 施設名 | 3-3-2 本 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 本町 | 延床面積 | 53.70 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1991 | 53.70 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３０年を経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 39 | 施設名 | 3-4-1 若林 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 若林東町 | 延床面積 | 53.51 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1999 | 53.51 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２２年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 40 | 施設名 | 3-4-3 花園 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 花園町 | 延床面積 | 73.02 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 2004 | 73.02 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１７年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、縦樋の取付金物に広範囲の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 41 | 施設名 | 3-5-1 堤 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 堤町 | 延床面積 | 75.37 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 2001 | 75.37 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２０年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、縦樋の取付金物の広範囲に劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 42 | 施設名 | 3-5-1 上丘 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 上丘町 | 延床面積 | 50.82 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1988 | 50.82 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３３年が経過しており、２０１８年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 43 | 施設名 | 3-5-2 西岡 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 西岡町 | 延床面積 | 52.80 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1993 | 52.80 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２８年が経過しており、２０２０年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 44 | 施設名 | 3-5-3 中田 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 中田町 | 延床面積 | 50.82 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1991 | 50.82 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３０年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 45 | 施設名 | 4-1-2 篠原 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 篠原町 | 延床面積 | 75.39 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2002 | 75.39 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１９年が経過しており、２０２０年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 46 | 施設名 | 4-1-3 保見 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 保見町 | 延床面積 | 50.82 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 1988 | 50.82 | 1 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３３年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が確認されている |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 47 | 施設名 | 4-1-3 東保見 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 東保見町 | 延床面積 | 50.80 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1992 | 50.80 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２９年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が見られる。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 48 | 施設名 | 4-1-3 田籾 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 田籾町 | 延床面積 | 75.39 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2000 | 75.39 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２１年が経過しており、２０２０年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 49 | 施設名 | 4-1-4 貝津 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 貝津町 | 延床面積 | 76.68 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1978 | 76.68 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築４３年経過しているが、２０１４年に全面改修した施設であり、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 50 | 施設名 | 4-1-4 伊保 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 伊保町 | 延床面積 | 74.47 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2008 | 74.47 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１３年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 51 | 施設名 | 4-2-1 猿投 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 猿投町 | 延床面積 | 55.67 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 1997 | 55.67 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２４年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が確認されている。また、照明器具に点灯不良、洗面器に動作不良が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 52 | 施設名 | 4-2-2 亀首 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 亀首町 | 延床面積 | 73.00 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 2005 | 73.00 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１６年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が見られる。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 53 | 施設名 | 4-2-2 舞木 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 舞木町 | 延床面積 | 50.80 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1992 | 50.80 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２９年が経過しており、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 54 | 施設名 | 4-3-2 御船 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 御船町 | 延床面積 | 52.80 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1993 | 52.80 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２８年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 55 | 施設名 | 4-3-3 越戸 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 平戸橋町 | 延床面積 | 74.52 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 2013 | 74.52 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築８年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 56 | 施設名 | 4-3-3 花本 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 花本町 | 延床面積 | 75.37 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2001 | 75.37 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２０年が経過しており、２０２１年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 57 | 施設名 | 4-3-4 西広瀬 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 西広瀬町 | 延床面積 | 55.60 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1998 | 55.60 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２３年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>換気扇に動作不良が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 58 | 施設名 | 4-4-1 東広瀬 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 東広瀬町 | 延床面積 | 74.47 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2006 | 74.47 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１５年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 59 | 施設名 | 4-4-1 小峯 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 小峯町 | 延床面積 | 52.20 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1989 | 52.20 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３２年が経過しており、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 60 | 施設名 | 4-4-1 力石 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 力石町 | 延床面積 | 50.82 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1990 | 50.82 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３１年が経過しており、２０１８年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 61 | 施設名 | 4-4-3 寺下 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 寺下町 | 延床面積 | 73.76 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1994 | 73.76 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２７が経過しており、２０２０年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 62 | 施設名 | 4-4-4 中金 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 中金町 | 延床面積 | 52.80 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1992 | 52.80 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２９年が経過しており、２０２０年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 63 | 施設名 | 4-4-4 芳友 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 芳友町 | 延床面積 | 50.82 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1988 | 50.82 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築３３年が経過しており、屋根、外壁に劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 64 | 施設名 | 4-4-4 野口 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 野口町 | 延床面積 | 41.54 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2003 | 41.54 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１８年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 65 | 施設名 | 4-4-4 中切 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 中切町 | 延床面積 | 25.92 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 格納庫 | Ｓ造 | 1995 | 25.92 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２６年が経過しており、使用上支障はないが、屋根、外壁に軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 66 | 施設名 | 5-2-1 西中山 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 西中山町 | 延床面積 | 74.52 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 2015 | 74.52 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築６年と日も浅いため、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 67 | 施設名 | 5-3-2 上川口 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 上川口町 | 延床面積 | 98.90 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 1992 | 98.90 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２９年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 68 | 施設名 | 5-4-2 折平 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 折平町 | 延床面積 | 74.37 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2013 | 74.37 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築８年と日も浅いため、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 69 | 施設名 | 5-4-3 白川 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 白川町 | 延床面積 | 92.50 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2004 | 92.50 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１７年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 70 | 施設名 | 6-1-1 大平 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 大平町 | 延床面積 | 74.52 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2011 | 74.52 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１０年を経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 71 | 施設名 | 6-3-1 永太郎 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 永太郎町 | 延床面積 | 74.47 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 2007 | 74.47 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１４年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根の広範囲に軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 72 | 施設名 | 7-2-1 足助宮平 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 足助町 | 延床面積 | 74.37 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | S 造 | 2012 | 74.37 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築９年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、屋根、外壁が耐用年数を超過しており、軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 73 | 施設名 | 7-３-2 国谷 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 国谷町 | 延床面積 | 76.19 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 2017 | 76.19 | 1 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築４年と日も浅いため、健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 74 | 施設名 | 7-5-２明川 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 明川町 | 延床面積 | 74.87 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2006 | 74.87 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１５年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。<br>使用上支障はないが、外壁の一部に剥落が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 75 | 施設名 | 7-6-1 新盛 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 新盛町 | 延床面積 | 76.20 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 2013 | 76.20 | 1 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築８年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 76 | 施設名 | 8-1-1 下山田代 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 下山田代町 | 延床面積 | 87.00 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1993 | 87.00 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２８年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 77 | 施設名 | 8-1-2 花沢 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 花沢町 | 延床面積 | 24.80 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 格納庫 | Ｓ造 | 2002 | 24.80 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１９年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 78 | 施設名 | 8-2-1 大沼 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 大沼町 | 延床面積 | 107.48 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1997 | 107.48 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２４年が経過しており、使用上支障はないが、屋根、外壁に軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 79 | 施設名 | 8-3-1 蘭 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 蘭町 | 延床面積 | 23.40 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 格納庫 | Ｓ造 | 1998 | 23.40 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２３年が経過しており、使用上支障はないが、屋根、外壁に軽度の劣化が確認されている。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 80 | 施設名 | 8-3-3 和合 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 和合町 | 延床面積 | 91.49 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2000 | 91.49 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２１年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 81 | 施設名 | 8-4-2 立岩 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 立岩町 | 延床面積 | 62.90 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 1999 | 62.90 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２２年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 82 | 施設名 | 8-4-3 羽布 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 羽布町 | 延床面積 | 92.75 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 2006 | 92.75 | 1 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１５年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

（１）基本的な考え方

①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。

（２）取組方針

以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。

☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保

予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。

□：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進

特になし。

□：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善

特になし。

☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減

ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。

（３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 83 | 施設名 | 9-1-2 小渡 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 小渡町 | 延床面積 | 77.00 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | RC 造 | 2014 | 77.00 | 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、旭支所本館の一部を改修したもので、築７年経過しているが比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 84 | 施設名 | 9-3-2 加塩 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 加塩町 | 延床面積 | 9.45 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 格納庫 | Ｓ造 | 2009 | 9.45 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１２年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 85 | 施設名 | 9-4-1 槙本 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 槙本町 | 延床面積 | 74.47 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2007 | 74.47 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１４年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

**【個別表】**

| 86 | 施設名 | 10-２-１小田木 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 小田木町 | 延床面積 | 121.87 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 1977 | 121.87 | 1 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築４４年が経過しており、２０２０年に長寿命化修繕を実施している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 87 | 施設名 | 10-２-１御所貝津 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 御所貝津町 | 延床面積 | 74.47 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | Ｓ造 | 2009 | 74.47 | ２階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築１２年経過しているが、比較的健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| ☑：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| ＬＥＤ化更新を実施することでランニングコストの縮減を図る。 |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 88 | 施設名 | 2-2-2 岩滝 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 岩滝町 | 延床面積 | 74.54 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 詰所格納庫 | W 造 | 2019 | 74.54 | 2 階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は、築２年と日も浅いため、健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| □：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

| 89 | 施設名 | 8-4-1 阿蔵 |
|---|---|---|

## 1　施設の概要

| 所在地 | 阿蔵町 | 延床面積 | 47.19 ㎡ |
|---|---|---|---|

建築物棟別

| 棟別名称 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 階数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 格納庫 | Ｓ造 | 2019 | 47.19 | １階 | |

## 2　個別施設の状態等

| 施設の劣化・損傷の状況や要因、過去の対応状況等 |
|---|
| 本施設は建築されてから間もないため、健全な状態を維持している。 |

## 3　対策内容と実施時期

| （１）基本的な考え方 |
|---|
| ①安全・安心な施設管理、②トータルコストの縮減、③施設の有効活用の促進の３つを柱とし、総合的な推進を図る。 |
| （２）取組方針 |
| 以下、取組として該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。 |
| ☑：１）施設更新や大規模修繕による安全性の確保 |
| 予防保全型の設備機器の更新が重なる時期であり、関連する工事を同時期にまとめて実施することでコストの縮減を図る。 |
| □：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進 |
| 特になし。 |
| □：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善 |
| 特になし。 |
| □：４）施設の機能向上による利便性向上やランニングコストの縮減 |
| |
| （３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項 |
| |

## 4　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、建替え・増築 等）

※「年次計画表一覧」を参照。